



●階段の手すりも手触り抜群の無垢材。溢れる自然素材が五感に心地良い。



●エントランスと和室、リビングがひと続きとなる広々空間を希望。



●キッチンとダイニングを横並びにすることで家事動線もスッキリ。



●国の重要伝統的建造物群保存地区に指定された日田市豆田町に建てた家。景観に馴染む木目のサイディングに代表されるように、様々な条件をクリアしながら理想の家が完成。



●木の温もりに包まれて過ごす、家族だんらんのかけがえのない時間。「お友達を呼びたくなります」。

自然素材が呼吸する 森の中にあるような我が家

日田市 井上邸

「家族揃った休日でも家で過ごすことが増えました」と笑顔で話してくれたのは、林業のまちで生まれ育ったご夫婦。以前はアパート暮らしでしたが、お子さんの就学前にマイホームを持つと決心し、憧れの「木のお家」を叶えてくれる『天領木』の家にひと目惚れしたそうです。

いっばんのお気に入りには、無垢の杉材を敷き詰めた床。廊下にもリビングにも、家じゅうに張り巡らせた浮づくりの床材は、職人技で磨き木目を凸凹に浮かび上がらせたもので、足裏に心地良く不思議と温かさを感じるのだとか。保育園では日田下駄で過ごしているという2人のお子さんも、冬でも裸足で気持ち良さそうに遊んでいます。真っ白な漆喰の壁との相乗効果で、調湿、断熱などの省エネ効果も実感している様子。「暑い日田の夏も冷房は控えて済んだし、冬に乾燥で喉が痛くなることもなくなりました」。

地域材を多用することで、国からの補助金や日田市の助成である木材利用ポイントも上手に活用。家とお揃いの木材でオーダーした家具もしつくり空間に馴染んでいます。森で深呼吸しているような心地よい我が家には、近くに住むお姉さんの家族や友人たちも遊びにくるとか。周囲の人々にも、木の家に宿る安らぎの時間をおすすめしているようです。